

砂蘭部岳（984m）登頂

平成25年10月5日（日）、参加23名+1名

行程：登山口発—9:00、500m分岐—9:48、650m分岐—10:47：ニセピーク（961m）—12:15、頂上（984M）—13:15、昼食（集合写真）、頂上発—13:47、ニセピーク—14:20、650m分岐—15:30、500m分岐—16:08、登山口—16:30

登り：4:15、下り：2:43、登り・下山とも適度に休憩を摂る

伊達を6：30発、5台の車に分乗、虻田～八雲まで高速、作業小屋までの林道は両側が雑草・ブッシュに覆われ、車運転手さんには大変気の毒・ご迷惑を掛けました。登山口作業小屋に8時30分到着、準備体操後9時に登山開始。

作業小屋



準備体操



9時ジャスト、A班より登山開始。刈り分け道を進む。



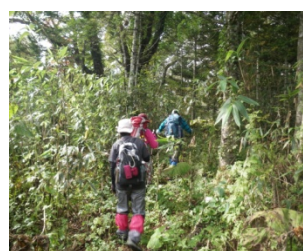
500m分岐で休憩



ここから刈り分け無し



チョットテイタイム



3mを越す笹を掻きわけ



標高600mから750mに架けて笹の繁茂が強い皆さん必死に笹を掻きわけ、前進に奮闘する。御苦労さん、自然は凄いねこのままだと其のうち廃道の運命かも、もったいないね。

藪漕ぎを抜けホット一息、こっちだよ



さ一道も良くなり、どんどん登り標高を稼ぐ



癒しのブナ林

稜線に出た、横山岳



遠くに駒ヶ岳



待ってよ砂蘭部岳さん



頂上への下りも又笹を掻きわけ、頂上を目指す

13時15分頂上到着。やったね。

頂上より、360度の展望を楽しむ、

噴火湾から日本海と良く見えた。

小鉾岳と奥に乙部岳、雲の中羊蹄山の頭



頂上の三角点

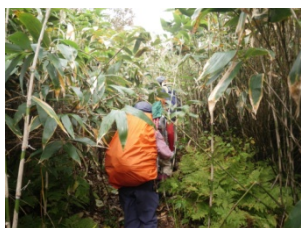
笑顔が弾ける、ハイパチリ



眺望を楽しみ、お腹も満ちたので13時47分

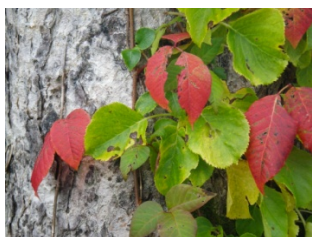
頂上を後にする。

又、笹を掻きわけ、ニセピークを目指しひたすら登る



帰りは大分楽だ、大して苦にならない。

秋色見つけた、もう10日もすれば紅葉の盛りか



抜け一路登山口へ下る。

登山口着：16時30分、皆さんお疲れさん。



クールダウン後、帰路に就く。

豊浦潮騒温泉に入浴、19時30分伊達で解散。

初めての山で久しぶりにチョットした藪漕ぎも
経験し充実した山行でした。

リーダー、仲間に感謝します。

記 近藤

帰りの下りは皆さん順調な足取り、トド松植林地を